

## ヒアルロン酸注射の留意点と同意書

私は医師から説明を受けた起こりうる併発症、そしてその他のリスク以外に注入後に起こりうる症状には、下記に述べられた事があることを理解します。

アレルギー反応: アレルギー反応を起こす可能性は、非常に低いと見なされます。起こりうる症状として、種々の発疹のように厳しい敏感症等があります。対炎症性に効く薬で処置をするか、又は、それに応じた治療が要求される場合があります。非常にまれにアナフィラキシーショックという全身のショック症状を起こすことがあります。

傷跡(二通りに分かれる):

- 1) 針を刺した位置の部分に起こる。  
これは可能性としては非常に低く、たいてい時間とともに回復します。
- 2) 皮膚組織の傷、皮膚の皮膚表面下面の傷等は、頻繁に起こりえます。  
これは、ごく普通の組織現象であります。

変形: おおむねどのような美容に対しても、でこぼこなどがあるように、注入治療後はその恐れがあるかも知れません。一般には滑らかに皮膚の組織に浸透し、均等に散っていきますが、必ずしも完ぺきな結果が出るとは限りません。ときには再治療が必要です。

感覚マヒ: 治療注入する部分のエリアは小さいので、しびれたり、感覚を失ったりする事は稀です。当惑感を感じさせられる場合がありますが、それに対しての機能への問題はありません。神経の回復はゆっくりですがもどります。部分的には永久に続く場合があります。

変色: 注入治療後、赤みや青あざの持続性はとても稀ですが、起こりえます。これは、典型的にはそれに対しての治療をしなくても消えますが、1ヶ月以上にわたり残る場合があります。

がんこなシワの残存: 注入治療によって、皮膚のシワ等を改善するのが通常ですが、完全に消失させることは出来ないことがあります。改善の度合いに関する保証、又は約束はできません。またどれくらいの期間効果があるかは患者様の体質、注入部位によってもことなり一概に明言できないことも理解した上で治療にのぞみます。

全てにおいての併発症や不完全な結果の治療にはさらなる治療および費用が加わります。

医学の実施そして手術は、精密な科学ではありません。  
良い結果を期待できたとしても、それに対しての完全な保証はしかねます。

私は、上記の同意書と説明書を読み完全に理解した事を証明します。

- 施術前後写真を説明用症例写真やHP掲載用として使用することを承諾します。
- 写真はあくまでクリニックと本人の確認用途のみとし、第三者への閲覧は承認しません。  
(写真利用は施術部位のみで氏名などの個人情報保護され院内外へは一切出ません)

患者署名 \_\_\_\_\_ 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 NO. \_\_\_\_\_